

令和6年度 第2回技術講習会(令和6年度 第2回高知県道路メンテナンス担当者会議)開催概要

- 令和6年12月18日、高知県内の道路メンテナンス関係機関の連携による検討体制を整え、課題の状況を継続的に把握・共有し、効果的な老朽化対策に資するため、担当者会議を開催しました。
- 座学において橋梁補修工法の技術や点検支援技術の活用について説明した後、現地の実橋梁を用いて点検支援技術の現地デモを実施しました。
- 参加者からは、点検支援技術業者へ「機材をリースにして欲しい」という意見がありました。

【日時・場所・参加者】

- ・日 時 : 令和6年12月18日(水)10:00~15:00
- ・座 学 : 土佐国道事務所会議室(一部WEB併用)
- ・現地実習 : 高知南インターチェンジ北側の高架下
- ・出席者: 高知県内道路管理者(国・県・市町村・西日本高速)65名

【座学内容】

■橋梁補修工法の技術

- ・橋梁の現状について
- ・橋梁補修設計の手順について
- ・コンクリート橋の代表的な損傷・補修工法について
- ・鋼橋の代表的な損傷・補修工法について

■点検支援技術活用

- ・点検支援技術の紹介
- ・各技術の組み合わせによる成果物の品質の検証

【点検支援技術現地デモ内容】

- ・超望遠レンズによる高層構造物の外観検査技術
- ・高精細画像による橋梁下面や主塔のクラック自動抽出システム
- ・こんこん～連続打音検査装置～



▲写真上 座学の状況

▼写真下 点検支援技術現地デモ

